

特長

- Dsubシリーズは世界中で幅広く使われている小型多芯の高信頼型コネクタです。
- 用途はコンピュータをはじめFA機器、計測機器、通信機器などと、分野を問わず多岐にわたって現在使用されております。
- また高密度型を除いては一般的に使用されているため、国内はもとより世界中で入手が可能であり、そのうえ高密度型と高電流タイプを除いてはメーカを問わず芯数さえ合えば互いの結合が可能のため、設備の増設が予測される場所や保守が必要な部分には安心して使えるコネクタの一つといえます。
- 芯数としては高密度型、高電流タイプを含めれば3芯から78芯までの13種類と幅広くあり、また各種類にピン(オス)タイプとソケット(メス)タイプがあるため、幅広い用途に対応することが可能です。

共通仕様

適用電線サイズ

コネクタタイプ	適用電線サイズ		
	AWGサイズ	導体断面積(mm ²)	
ハンダ結線タイプ	20より細いもの	0.53未満	
圧接結線タイプ	1.27mmピッチ 28フラットケーブル	-	
高密度ハンダ結線タイプ	22~28	0.08~0.32	
端子台内蔵タイプ	14~26	2.0~1.5	
高電流タイプ	10A用	16~12	0.3~1.25
	20A用	12~18	0.75~3.5



・フードを取り付ける場合は、ケーブル引出し口の径によって左表の電線が使用できない場合があります。ケーブル仕上外径等にも十分注意してご使用ください。

角型コネクタ

基板間コネクタ

丸型コネクタ

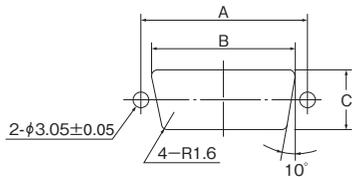
ナイロンコネクタ

同軸コネクタ

パネル寸法

(単位: mm)

ハンダ結線・圧着結線タイプ



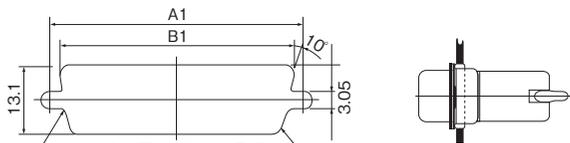
●寸法表

芯数			A ± 0.15	B ± 0.2	C ± 0.2
高電流型	高密度型	その他			
-	15	9	24.99	20.6	12.0
3	26	15	33.32	28.8	12.0
5	44	25	47.04	42.6	12.0
8	62	37	63.50	59.0	12.0
-	78	50	61.11	56.6	15.2

パネルの前面からの取付け穴と後面からの取付け穴は共通です。

圧着結線タイプ

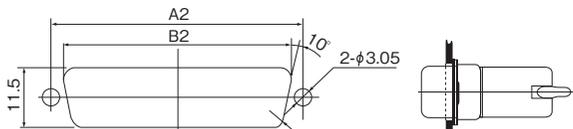
a. コネクタをパネルの前面から取付ける場合の寸法



●寸法表

芯数	A1	B1
9	24.99	22.00
15	33.32	30.30
25	47.04	44.00
37	63.50	60.50

b. コネクタをパネルの後面より取付ける場合の寸法



●寸法表

芯数	A2	B2
9	24.99	20.20
15	33.32	28.60
25	47.04	42.50
37	63.50	59.20

コンタクト配列図 オス(ピン)コネクタを結合面から見た図です。

シェルサイズグループ	E	A	B	C	D
標準型	9芯 	15芯 	25芯 	37芯 	50芯
高密度型	15芯 	26芯 	44芯 	62芯 	78芯